

Rotary



# 宮崎南週報



## ロータリークラブの活動を楽しもう！

宮崎南ロータリークラブ  
会長 川村雅宣

### 第2066回例会

2021.3.8

会長／川村雅宣 幹事／島田博良  
副会長／戸高勝利 会報／開地俊昭  
例会場／宮崎観光ホテル  
ソング／奉仕の理想

### 会長挨拶

川村雅宣会長



今日は東日本大震災についてお話ししたい  
と思います。

2011年3月11日2時46分巨大地震発生。  
高さ最大40メートルにも上る巨大な津波が  
押しよせました。死者は15,899人。行方不明者2,525人。

震災関連死を含めると2万2千人の死者・行方不明  
の数です。

その中で亡くなられた方の年齢が60歳以上が65%  
にも上るそうです。

地震の規模はマグニチュード9で、日本周辺における  
観測史上最大の地震で宮城・福島・茨城・栃木で震  
度7から6強を観測しました。

悪い事は重なるもので福島第一原子力発電所も被害  
にあり最悪のメルトダウンが発生しました。ロシアのチ  
ェルノブイリを思い出します。

### ビジター

宮崎北RC 原田實太郎会員

### 幹事報告

島田博良幹事



国際ロータリー第2730地区大会の案内  
が来ています。メンバーの皆さんには基本  
オンラインでの参加になります。

5月15日(土)12:30からオープニング、  
12:45開会告知から16:50閉会点鐘のタイムスケジュ

### 出席委員会報告

井上竜志委員長

#### 出席状況

本日状況	
会員数	(49) 50名
本日欠席者数	22名
本日出席者数	28名
出席率	57.14%

前々回状況	
会員数	(49) 50名
ホームクラブ出席者数	34名
メークアップ数	0名
修正出席者数	34名
修正出席率	69.39%

#### ●前々回メークアップされた方／

ニコニコ BOX 1件 累計 2,000円  
42,000円

募金箱 5,562円  
累計 117,584円

ールです。参加希望者は事務局まで連絡お願いしま  
す。本年度理事役員、次年度理事役員予定者の皆さ  
まは奮ってご参加ください。

締め切りは3月末日となります。また風呂井地区  
ガバナーから今年度第4四半期の取り組みについて  
お願いが届いています。

マイロータリーへの登録推進目標を60%としていま  
す。現在38%程度なので各人の登録をよろしくお願  
いします。

今月のロータリーレートは1ドル=106円となっ  
ています。

### 親睦委員会

安川 潔委員長



- 3月14日(日)、川村年度第4回親睦ゴルフコンペを宮崎カントリークラブにて開催します。9時10分集合 9時38分スタートですので、お時間を間違えないよう宜敷お願いします。
- 3月22日(月)観桜夜間例会をニューウェルシティ宮崎にて開催します。1830よりマジシャンウンドさんをお迎えしますので宜しくお願いします。

### Rotary ロータリー情報

### ●ロータリーソング (Rotary Song)

ロータリー創立後、3年間シカゴロータリークラブでは、奉仕強調派と親睦派との間に激しい討論があり、クラブの崩壊寸前となったとき、印刷業のハリー・ラグルスが「諸君、歌を唄おうではないか」と提案したのが始まりと言われている。まもなく、ロータリーの例会で歌うことが習慣となった。

- 蓮田ロータリークラブ50周年記念式典がロイヤルバイinz浦和にて開催されます。来週にはご案内文を配布しますので宜しくお願いします。

## ニコニコBOX



村田尚一会員

初めてのニコニコ BOXになります。

3月26日(金) 17:30~18:30に

当社と M&A センター主催で、コロナ時代を生き抜く経営戦略セミナーをインターネット配信で開催します。新型コロナウイルスの影響により事業環境は激変し、多くの経験者が難しいかじ取りを迫られている中、経営戦略の一つとしてMAを活用する方法を同社代表の三宅卓氏が解説します。

当社に口座がなくても参加できますので、興味がありましたらご参加下さい。

は、人びとを思いやり、分かち合うことの大切さを教えてくれました。自身にとって奉仕とは、自分よりもほかの人のことを先に考えることです。（他者を思う・他者を助ける・あなたは他者の為に何をしているか？）

奉仕を実践し、奉仕に目覚めたことで単なるロータリークラブ会員から、ロータリアンになった。とご自身の経験を話されました。奉仕にはロータリアンのDNAがある。

他の人のために生き、世話をし、奉仕することで誰かの人生を豊にすることは、自分の人生の最高の生き方です。アルバート・AINシュタインが言ったように「誰かのために生きてこそ、人生には価値がある」のです。「奉仕は誰かの人生だけでなく、自分の人生も豊かにする」と力説されました。従って、来るロータリーアイドには、人びとのために奉仕し、その人生をより豊かにするために援助していただけるよう、呼びかけられました。この理由から、2021-22年度の国際ロータリーのテーマは

「〈Serve To Change Lives〉

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」

です。

◎井福博文（都城西RC）次期ガバナー地区スローガン

「ロータリーの原点に立ち、

誇りと自信を持って行動しよう」

◎ガバナー地区事務所の固定化について

地区戦略委員会の中に検討委員会を設ける。

◎職業奉仕セミナー

3月20日 13:30~15:20迄 ZOOM開催

基調講演 大迫三郎

・都城地区事務所から配信

(ZOOMミーティングID: 96080997329

パスコード040128)

◎地区大会2021年5月15日（土）鹿屋ホテルさつき荘

リアル出席各クラブ2名。他はオンライン参加。

R I 会長代理 千玄室PG 元R I 役員

## 地区チーム研修セミナー

大迫三郎PG



3月5日(土) 都城メインホテル

9:30~16:00迄

出席

大迫三郎

安川 潔 地区インターラクト委員長

安川さんが熱心に研修され、特に南クラブの鵬翔高校インターラクトクラブは部員生徒 170 名の全国的大クラブですが、担当の先生が退職され、指導的にしっかりされていたので、今後について思案中です。南クラブ全員でのサポートが必要です。井福次期ガバナーの講演は次の通りです。

### ◎次期R I 会長の紹介とメッセージ

次年度のR I 会長はインド、カルカッタ-マハナガル・ロータリークラブのシェカール・メータさんです。本来、国際協議会は米国フロリダ州オーランドで行われる予定でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で本年度はWEBでの開催となりました。2月1日から11日までの11日間、午後11時からと午前11時から、それに加え午後2時からのセッションがありました。

メータ会長はロータリーの原点である「超我の奉仕」というロータリーの標語に大きな感銘を受け、常に人生の北極星としてこられました。この言葉

## 本日のプログラム

### 会員卓話

#### 交換留学の体験談

大浦秀幸会員



皆様、こんにちは。今回は、私が高校2年生の時に当宮崎南ロータリークラブから交換留学させてもらった時の体験談をお話ししたいと思います。今から37年前の1984年になります。当時の会長さんは橋口さんでした。当時の会場は、宮観ではなくホテルプラザだったと記憶しています。また、今まで大浦家には3人の交換留学生をホームステイとして受け入れており、アメリカから、テリーさん（女性）、ローリーさん（女性）、ジョージさん（男性）でした。

さて、私は1984年8月から2730地区の交換留学生として、アメリカのペンシルバニア州のモントロースという人口4万人ほどの町で約1年間ホームステイをしました。まずは、この町には、日本人どころかアジア系の人がひとりも住んでいないことを知り、その日から街を歩くと目立つ存在となったわけです。もちろん英語オンリーの生活の始まりでした。最初のホストファミリーは、3人家族でジム（父）、シンディ（母）アビー（小学生女子）のファミリーで、家はまさしく大草原の中の大きな家。まわりは原っぱで大きな馬小屋がある家でした。立派な馬をいまして、まずは、日課の仕事として馬の世話係と薪割りの仕事を覚えることからでした。なんと、初日の夜は、馬の横でふかふかのわらの上で寝ました！

怖いので妹のアビーも一緒に。あとで分かったのですが、馬に覚えてもらうためだったそうです。冬の準備で、薪割りも覚えました。すべてが初体験！すべてがチャレンジあるのみでした。学校はモントロース・エリアハイスクールという高校で、田舎なので学校まで距離があるので、毎朝スクールバス（まさしく映画に出てくる黄色に黒のラインが入ったバス）で通いました。授業は、普通にほかの生徒と受けてもちろん、英語が分からずたいへんでした。ただ、数学だけは数字なので理解でき、アメリカは高校で日本の中学生レベルの授業でしたのでいつもトップの成績で唯一の救いでました。部活動は、まずは、フットボールに挑戦しようと決めてたので

やってみましたが、2週間で手を怪我（骨折）してしまい、あきらめました。

その後、サッカー部に入りどうにか最後までやり続けました。部活動を通じて友達もふえ、いろんな相談もできてだんだんと不安も解消されるようになりました。恋も芽生えそうなときもありましたが…笑。そうしていると11月になり、2番目のホストファミリーに移りました。にぎやかなファミリーで、税理士の父ロジャー、ルイース（母）、ブライアン（長男）エイドレン（次女）マーキー（次男）の5人家族でした。すぐに、連休を利用して、別荘があるノースカロライナに行き、そこからワシントンDCをまわりホワイトハウスを見ることができ感動しました。また、そこで5年前に宮崎に来ていた留学生のテリーが遊びに来てくれてまさかの再会！大学に通ってるそうで近くだったみたいです。クリスマスの時期が近づくといろんなパーティーが開催され、英語も少し慣れて1年間の中で一番楽しく過ごせました。

ロータリーの例会には、月1回参加して、街の中心にあるピザレストランが会場でした。毎月約1万円を生活費としてクラブから頂きました。そこで学校生活やホストファミリーでの現状報告や日本の事、宮崎のことなどを話したりしていました。クラブ会員は楽しくフレンドリーの方ばかりで助かりました。5月には町の新聞社から取材を受け、新聞1面に写真入りの「ジャパンニーズボーイ HIDEさん」留学生活を満喫中！の見出しが…その日から街を歩いてると「ハイ！ヒデ！」と多くの人から呼びかけられました。その後充実した日が過ぎ高校の卒業式も近づきわずか1年間の在学でしたが特別に卒業証書を学校からいただき、本当に嬉しかったです。

ロータリークラブの方々をはじめ、いろんな方や両国の両親に支えられて貴重なすばらしい経験をさせてもらいました。本当に留学は私にとって人生を変えた節目になったと思います。お陰様で大学でも多くの留学生と交流したいと思い、関西外国語大学に進学しました。これからも、この御恩をロータリークラブ活動を通して微力ではございますが、返していきたいと思います。

ありがとうございました！